

令和5年 新年のごあいさつ



洞爺湖町議会議長

大西 智

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から町議会に対して、深いご理解とご指導ご協力を賜っておりますこと議員を代表して厚くお礼申し上げます。

昨年は、引き続きコロナ禍や物価の高騰などにより、国内の経済は不安定な状況となっており、地方における社会活動や生活環境へも大きな影響を与えています。

当町におきましては、物価高騰に対する生活支援や事業者支援対策を積極的に実施するとともに、新型コロナウイルスの感染防止対策として医療機関などの協力をいただきながらワクチン接種を進めております。

未だに収束が見えないコロナ禍の状況下にありますが、今後を見据えて観光・漁業・農業・商工業への振興対策、また、福祉・医療機関への支援策などと町民の生活支援など、地域活性化と町のにぎわいを取り戻す取り組みを積極的に進めるため、議会といたしましても、町や関係機関・団体と連携、協力しながら必要な対策の推進に取り組んでまいります。

私たちが住む洞爺湖町は、世界ジオパークに登録されている「洞爺湖有珠山ジオパーク」や、世界遺産への登録がされた「入江・高砂貝塚」など、恵まれた景観・環境・歴史文化を有する町であり、この貴重な財産を後世へ残していく責務があります。

議会におきましては、委員会の活発な活動、議会の主導的な活動に取り組み、町民の代表として、議員一同決意を新たに議会活動に努めてまいりますので、町民皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さま方にとってより良い年となりますようにお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。



洞爺湖町長

下道 英明

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月、町長に就任して以来、町民の皆さまに信頼していただける役場づくりに努めながら、新型コロナウイルス関連の事業者支援などを進めてまいりました。諸課題の解決に尽力する中、行政運営に多大なるご協力、ご支援をいただいたことに深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染が初めて確認されてから3年が経ちました。当町でも観光をはじめとする各産業で深刻な影響を受けましたが、昨年は宿泊を伴う旅行や大型イベントの再開が広がり、町内でも洞爺湖マラソン、TOYAKOマンガ・アニメフェスタ、北海道トライアスロンなどが帰ってきました。洞爺湖温泉街などでは海外から訪れた観光客の足音も響き、洞爺湖町らしい景観が戻ってきたことに安堵しています。

本年は、事業者向けの新型コロナ対策を継続するとともに、農業、漁業、観光も含めた商工業などにおける地域資源を最大限活用し、交流人口の増加と産業の創出、町民の皆さまの暮らし・地域経済活動を支える取り組みを進めてまいります。

また、近年は地球温暖化の影響で、脱炭素化に向けた取り組みが積極的に推進される中、2008年の北海道洞爺湖サミット開催地の誇りを忘れず、洞爺湖に代表される美しい自然を守り継ぐために地球温暖化対策を推進します。

社会情勢の変化に的確に対応しながら、子育て支援の充実、ふるさと納税ブランド力の強化を図り、有珠山噴火を想定した防災対策の確立に努め、安心・安全な町民生活の維持・向上、持続可能な町政運営に向け、職員一丸となって本年も全力を尽くしてまいります。新しい年が皆さまにとって幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。